芦北 保育所等訪問支援

（別紙４）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援　ありんこるーむ芦北			
○保護者評価実施期間	令和8年　1月　15日	～	令和8年　1月　30日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	16
○従業者評価実施期間	令和8年　2月　1日	～	令和8年　2月　27日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	2	（回答者数）	2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年　2月　10日	～	令和8年　3月　10日	
○訪問先施設評価有効回答数	（対象数）	12	（回答数）	11
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年　3月　27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児発・放デイを利用しているお子さんが多いので、事業所と訪問先との様子を比較できる。	他の場所でうまくいっていることを情報共有し、生かせる。	ネガティブな面だけでなく、もっとポジティブな面を共有していく。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援員が１名で訪問日が週２回、曜日限定である。	見学日の希望に添えない時がある。	電話や他の子どもの見学の際に対応する。
2			
3			

（別紙５）

公表　保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援　ありんこるーむ芦北

公表日　令和8年 4月 2日

利用児童数 16　　回収数 16

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	8	1		7	・一通り揃っているように思えました ・教具教材がわからない	
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	13			3	・整えられていると思います	
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	16				・手続きの時に説明を受けています	
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	14	2			・その都度相談いただいています ・最初は相談があったけれど、今は文書に書いてあるのを確認している	・訪問日のお知らせは、保護者に書面以外の方法で知らせた方が良いのであれば検討いたします。
適切な支援の提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	14	1		1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16				・子どもの成長に合わせて支援内容を変えていただくなど対応していただいていると思います ・子どものことをよく見ていただいて、報告書に書いていただいています	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				・作成されていると思います	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	16				・盛り込まれていると思います ・同じ時間帯ではなく、休み時間や時間を変えて訪問されている	
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14			1	・設定されています	
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16				・滞りなく行われています ・子どもの学校の様子がよくわかる内容の報告書がもらえている	
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	16				・適切に支援していただき、連携ができているように思える	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16				・きちんと説明されていました	
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	1	1		・説明されていました	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	14	2			・行われているが、参加できていない	
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	15	1			・その時に応じてこども園の先生を含め、状況課題について理解できていると思います。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16				・相談に対してアドバイスをいただいています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16				・きちんと支援されていると思います	
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	2				
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16				・配慮ができていると思う	
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	16				・行われています	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	13	1		2	・子どもに合わせた意見交換ができていると思います	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	15	1			・詳細な報告書をいただいています ・報告書により何度も気持ち等救われています	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	2		3		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15			1	・留意されています	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	13			3	・密に連携できているように思う	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	14			2	・安全に行われているように思う	
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	13		1	2	・楽しみにしすぎている	
	28	事業所の支援に満足していますか。	16				・親が気付かない発見や専門的な助言をいただき満足している ・知らない子供の様子が見えありがたいです	

（別紙６）

公表　訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名
児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援　ありんこるーむ戸北

公表日　令和8年 4月 2日

施設数　12　回収数　11

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	11			・報告書等、わかりやすく取り入れやすい ・こちらの困り感や疑問に寄り添ってアドバイスをいただいて助かっています ・できるところから取り入れています ・具体的。取り組みに時間がかからないものだともっとありがたいです。作る提案が多かったため。 ・具体的でわかりやすい助言です ・新たな視点でお話をいたできとても助かっています	・今あるもの、今いる人、今いる場所で、すぐに工夫できることを提案できるように努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	11			・授業後の会話で私が気付かなかった様子を知ることができるので、役立っています。 ・児童の様子をよく見られているので見方が参考になります ・満足しています ・学校側の要望や困り感に様々なアドバイスをしていただいています	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	10	1		・あまり質問していないので、このように回答しています ・困っていることを相談するとすぐ答えてくださいます ・適切な助言をしていただいています	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7	4		・園児の困りごとなど相談にのりアドバイスなど助かりました ・本児の課題は長期的な支援等が必要となり、今の状況では解消・軽減が難しい部分も多い ・漢字や文字が身に付きにくいことについて短期間でずい分改善されてきたと思います ・助言していただいたことを意識して実践することで、少しずつ解消されています ・訪問支援員の先生にはとても細やかに観察していただいて感謝しています。一年間利用しましたが、根本的なところが解決していないので、課題や困りごとは解消されていません。子どもを取り巻く関係機関が同じ方向を向いて支援にあたることと、子どもに対して同じ対応をしなければ解消には至らないと思います。(学校ー家庭ー関係機関）家庭へのサポートや助言をしていただくと共通した取組ができていくと思います。	・子どもたちの困り感は日々変化し見え隠れするので、常に情報交換をし、訪問先でもご家庭でも役に立つことをお伝えできるように努めます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	10	1		・今後もいろいろと教えてください ・課題が明確になり、みんなで取り組めることがとてもありがたいです ・満足しています	

その他のご意見	ご意見を踏まえた対応
・毎回、訪問を受けた後で報告書をいただいている。その中での見立てや具体的な支援方法のアドバイスをいただき、参考にしながら日々の指導を行っている。児童のより良い成長のために、今後も活用していきたい。 ・園児の関わり方の提案などで本児に関わる中で成長がみられた ・いつも丁寧な助言をありがとうございます。給食時や活動時など園児の時間に合わせてきていただけるのでありがたいです。その時いただいた助言はすぐに実践しています。また、その次も「以前と比べて」「実践してみて」と対象しやすいのでお話もスムーズです。今後ともよろしくお願いします。 ・いつもありがとうございます。どのような支援が必要なのか、どのような言葉掛けが適切なのか、迷いながら保育をしていく中でとても助けられています。 ・多くの目、いろんな立場の視点で子供を見て支援を考えることはとても大切だと思うので、訪問していただいていることはとてもうれしく思っております。今後もよろしくお願いします。 ・いつも笑顔で温かい雰囲気できてくださり、子どもたちも毎回大変張り切って勉強しています。張り切って学習することで自分の課題を解決しようと本人が思い頑張り解決に向かっていると感じます。 ・いつも一人一人の児童に対し、適切で具体的な助言をいただき大変助かっています。担任の指導に対しても肯定的な言葉で認めていただいているので前向きに取り組むことができています。ありがとうございます。 ・いつも丁寧にご説明をいただき、ありがとうございます。その内容を指導や支援につなげることができています。	感想やご意見ありがとうございます。 活動や授業を見学し、先生方の様々な工夫や配慮を感じています。 日頃の子どもさんの様子も丁寧に知らせてくださるので、それを元に私も支援を考えることができます。保育教育現場の勉強がまだ足りておりませんが、先生方のアドバイスもいただき、支援に努めてまいります。

（別紙７）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援　ありんこるーむ芦北

公表日　令和8年 4月 2日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか 。	○			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	・現在、外部評価は依頼していません	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか 。	○		・情報共有は必ず行っています。 ・児発、放デイでの様子も聞きながら、必要な支援を計画に取り入れています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	○			
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・インフォーマルなアセスメントを使用しています	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・支援日に必ず振り返りを行うようにし、次回の支援内容や保護者への報告の内容なども話し合っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○			
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・定期のモニタリング会議の中で出た、保護者や訪問先の意見は大切にし、計画に取り入れています。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・できるだけ、幅広い内容の研修に参加するように心がけています。	
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・児発、放デイの連絡帳を利用したり、ラインを利用し、共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		・先生方へ気付きなどを簡潔に伝えるようにしています。後日、報告書をお渡しし、不明な点や話し合いたい事柄があれば、時間を作るようにしています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		・報告書を読んでいただき、相談等あれば来所をお願いし、話す時間を作るようにしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			